

## ワークショップWS-5 治療技師認定更新に関する提言

小松利明<sup>1)</sup> 小森恵子<sup>2)</sup>

- 1) 医療法人財団 正明会 山田記念病院  
2) 東海大学医学部附属病院 診療技術部臨床工学技術科

日本高気圧環境・潜水医学会（以下、本学会と略）認定の「臨床高気圧酸素治療技師」の資格取得後、高気圧酸素治療（以下、HBOと略）業務のない施設へ転職したり、従事中にHBO業務の休止もしくは廃止となった場合、高気圧酸素治療に従事できぬままに認定資格更新の時期を迎えた時に、技師認定規則にある更新の必須条件「HBO業務の現任者」を満たせぬことから、本学会のほか日本臨床高気圧酸素・潜水医学会（以下、後発学会と略）の対応も踏まえて、一定のスキルを持つ認定技師が一人でも多く育成輩出されるような資格取得或いは更新の方策を自身の経験を基に提言したい。

### 1. 認定技師資格取得方法と資格更新の認定基準

下表中、下線付の部分が主な相違点となっている。本学会では資格認定までに最短3年（認定規則上、最低3年間のHBOの臨床経験を求めている）を要し、単に知識のみではなく、その経験をも重視した内容となっている。一方、後発学会では最短2年を要するが、(HBO臨床未経験者は3年)広く認定資格者を輩出本学会と後発学会との資格取得方法と更新要件・認定基準の相違点（下線部が主な相違点）

	日本高気圧環境・潜水医学会 (J SHUM)	日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 (J ACHOD)
資格	・2年以上の継続会員 ・臨床工学技師、看護師、准看護師	・会員不問 ・臨床工学技師、看護師、准看護師
条件	・HBO従事者かつ以下のHBO臨床経験者 臨床工学技士、看護師は3年以上 高卒准看護師4年以上、中卒准看護師5年以上 ・教育集会2回以上受講 ・所属医療機関常勤者	・HBO従事者あるいは以下のHBO臨床経験者 臨床工学技師、看護師は2年以上 HBO臨床未経験者は3年以上の臨床経験者 ・認定コース修了者 ・所属医療機関常勤者
有効期間	・交付日より6年	・交付日より5年
資格更新の要件と認定基準	・資格交付日より6年後の3月31日までに更新 ・教育集会「基礎編」・「臨床編」を受講 加えて、本学会学術総会や地方会参加を含む ・業務としてHBOに従事 ・所属する医療機関の常勤者 ・HBOの臨床経験を証明する所属医療機関の長の証明	・資格有効期間満了年の申請期間内に更新 ・更新の猶予(特別の事由に限る) 有効期間満了年の2年後の申請期間に猶予手続き(更新後の技師認定有効期間は3年) ・資格取得後5年間に指定の教育プログラムに出席したことの証明

※日本高気圧環境・潜水医学会会則・日本臨床高気圧酸素・潜水医学会会則より抜粋改定

したいという意向がうかがわれる。資格有効期間は本学会が6年間、後発学会では5年間で以後更新となっている。

本学会技師認定規則によれば、第8条第2項に「更新時点で、業務として高気圧酸素治療に従事している常勤者であること」、「所属医療機関の長から証明されること」とある。

### 2. 資格継続に当たっての課題と障害の要因

景気停滞の中、医療業界も苦境の渦中で喘いでおり、各医療機関は不採算部門や設備の廃止を進めている。HBO装置は高額であり、その維持も病院経営の負担となっている。さらに保険点数の不均衡、適応疾患にも問題があろう。そのため、HBO実施施設の減少から新たな技師の輩出の停滞、資格保持者の更新の減少と負の連鎖が続いていく。

### 3. 認定資格更新の提言

まず、施設側に対しては点数改正、適応疾患の拡大で稼働率の底上げをはかり、施設数の減少を抑え、認定技師の受け皿を広げ育成に努める。既取得者に対しては教育集会の他、実地研修を実施し、単にペーパーだけの資格認定でなく、技術レベルの維持と向上をはかる。これには施設間の理解と相互連携が必須であろう。また、資格取得者への保障として資格者を有する施設には点数の上乗せも学会を通じて関係各機関に働きかける必要があるといえよう。

### 文献

日本高気圧環境・潜水医学会会則：臨床高気圧酸素治療技師認定規則

日本臨床高気圧酸素・潜水医学会：臨床高気圧酸素治療装置操作技師制度規則

いずれもホームページより検索できます。

日本高気圧環境・潜水医学会 <http://www.jshm.net/>

日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 <http://square.umin.ac.jp/jachod/>